

聖籠町入札監視委員会

第22回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成30年11月27日(火) 聖籠町役場3階第2会議室		
内 容	<b>委員長あいさつ</b> <b>発注工事状況</b> <b>平成30年度上期審議事案の審議</b> <b>その他</b>		
委 員 (委員数5名) (出席数5名)	委員長	地濃	茂雄
	副委員長	小柳	正道
	委 員	神田	礼輔
	委 員	藤井	清四
	委 員	稲田	陽子
審議対象期間	平成30年4月1日～平成30年9月30日		
抽 出 案 件	10件		
抽 出 案 件 の 内 訳	制限付き 一般競争入札	1件	上水道施設自家発電装置更新工事
	(総合評価方式)	0件	
	指名競争入札	6件	温泉掘削付帯工事 亀代こども園冷房設備設置工事 庁舎高架水槽改修工事 町民会館体育館屋根棟笠木取替修繕工事 聖籠中学校線外街路灯修繕工事 蓮潟居浦山線道路改良工事(その1)
	(総合評価方式)	1件	学校給食調理場外壁改修工事
	随意契約	2件	源泉掘削工事 本三賀処理分区マンホールポンプ監視システム取替工事
委員からの意見・質問、それに対する回答	意見・質問	回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	指摘事項：特になし		

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>【制限付一般競争入札】</p> <p>上水道施設自家発電装置更新工事</p> <p>○最低制限価格を下回ったということで失格者がいますが、この入札金額について何か対応はしましたか。</p> <p>○自家発電機の入替えが主な工事であれば、入札金額にこのような違いが出ないのではないのでしょうか。失格者が出たことに対して、どのように考えていますか。</p> <p>○最低制限価格設定の根拠は何ですか。</p> <p>○自家発電機の能力はどのくらいですか。また、仮設発電機の設置目的を教えてください。</p> <p>○給水人口の変化はありましたか。</p> <p>○上水道施設は1箇所だけですか。</p> <p>○耐用年数15年を34年間維持管理したことは、評価できると思います。維持管理をどのように実施してきましたか。</p>	<p>○工事費内訳書を提出させていますが、内容の聞き取りまでは行っていません。</p> <p>制限価格の設定は、品確法に基づき、品質等を確保するものと考えております。新潟県の算定基準をもとに算定しています。入札価格のみで失格としました。</p> <p>○自家発電機の入替え以外に、仮設発電機設備があり、その考え方が大きかったのではないかと思います。また、自家発電機室の改修やアスベスト除去工事も含まれていますので、入札金額に違いが出たのではないかと考えています。</p> <p>○運用要領により、700万円以上の工事、130万円以上の業務委託等については最低制限価格を設けることになっています。</p> <p>○コンサルに委託し、電気使用量を基に能力を設定しています。また、仮設発電機は自家発電機の入替え工事中、約4カ月間設置するものです。この工事期間中に停電等が発生した場合、断水とならない対策として設置しました。</p> <p>○計画人口14,000人に対し、現在の給水人口が約14,100人となっています。</p> <p>○配水ポンプ場1箇所です。</p> <p>○設置当時は、職員が週1回点検をしていましたが現在は業者委託し年1回行っています。</p>
<p>【指名競争入札】</p> <p>温泉掘削付帯工事</p> <p>○なぜ源泉掘削の本体工事と別発注したのですか。</p> <p>○別発注とする意思決定は、担当課で決めるのですか。</p>	<p>○地元業者に発注可能な工事であったため、本体工事と別発注としました。また、ほ場における工事であり、地元農家とのやり取りが必要となることから、地元業者で入札を行いました。</p> <p>○担当課で決めるのではなく、発注前に町長と協議し決定しています。</p>

<p>○工事の格付がDランクですが、指名業者がB、Cランクとなっているのはどうしてですか。</p>	<p>○本体工事とのやり取りが必要になることから実績を考慮して B、C ランク業者を指名しました。</p>
<p><b>亀代こども園冷房設備設置工事</b>  ○冷房のみの設備なのですか。  ○5歳児教室のみに設置したのですか。  ○なぜ、電気店ではなく工事業者に発注したのですか。  ○Cランクの工事にA、Bランクの業者が指名されていますが。</p>	<p>○設置した機器は冷暖房設備となります。  ○5歳児教室以外は設置済みです。  ○機器設置以外にも冷媒配管や電源工事を伴うことから工事業者に発注しました。  ○町内の電気業者全てを指名しています。</p>
<p><b>庁舎高架水槽改修工事</b>  ○昭和52年に設置した水槽と同じ仕様の高架水槽があるのですか。  ○以前に耐震補強工事で大規模改修を行ったはずですが、その時に今回の修繕は想定できなかったのですか。</p>	<p>○材質はFRP製で同じですが、容量は以前のものより小さい水槽を設置しました。  ○耐震補強工事は平成24年に実施しましたが、当時はキュービクル等の電気設備について改修を行いました。その際に高架水槽の改修を想定できませんでした。</p>
<p><b>町民会館体育館屋根棟笠木取替修繕工事</b>  ○笠木とはどの場所ですか。  ○施設を設計したのはどこの業者ですか。  ○劣化しているのが判明したのはいつですか。</p>	<p>○体育館棟の屋根にステンレスを被せている場所です。【写真を提示】  ○東京の設計事務所です。  ○強風により落下したことから判明しました。</p>
<p><b>聖籠中学校線外街路灯修繕工事</b>  ○LED照明に交換したのですか。  ○全部で何基ありますか。</p>	<p>○はい、既存の街路灯を平成27年度から順次交換しています。  ○町内で106基あり、42基交換済みです。</p>
<p><b>蓮濁居浦山線道路改良工事（その1）</b>  ○その1とありますが、全部でいくつ工事があるのですか。</p>	<p>○その1、その2と2分割にしています。</p>
<p>（総合評価方式）</p>	
<p><b>学校給食調理場外壁改修工事</b>  ○総合評価方式とはどのようなものですか。</p>	<p>○国が推奨している入札方式で、金額以外に一定の項目を評価した入札方式です。本町では年3件実施しています。  【資料を基に説明】</p>

<p>【随意契約】</p>	
<p><b>源泉掘削工事</b>  ○受注者は既存源泉を掘削した会社から引き継ぎを受けた業者ということですが、どのような業者ですか。  ○源泉が何年間出るといった保証を付して工事発注しているのですか。</p>	<p>○既存源泉を掘削した業者は、温泉の掘削事業をやめて、受注者は以前から下請けに入っていた業者です。  ○保証は求めています。  また、本掘削工事は、既存揚湯管が潰れて源泉が出なくなったためであり、源泉が枯れたためではありません。</p>
<p><b>本三賀処理分区マンホールポンプ監視システム取替工事</b>  ○どのような工事ですか。  ○毎年、どのくらい入替える予定ですか。</p>	<p>○当初NTTが設置したポンプ監視システムですが、平成28年度に事業から撤退すると申し出があり、平成30年度から3年計画で65箇所のポンプを入れ替える予定です。  ○毎年、20箇所を考えております。予算にして18百万円程度です。</p>
<p>【その他】</p>	
<p><b>全体を通して</b>  ○今後の維持修繕費はどの程度想定されていますか。</p>	<p>○道路等については、国の交付金事業を活用して維持修繕を進めています。建物については、公共施設等総合管理計画の試算では、今後30年で200億円となっていますが、施設の長寿命化を図って費用削減を図っていきます。</p>
<p><b>次回定例会抽出委員指名について</b>  ○第23回定例会は、平成30年度下期の案件を審議することとし、神田委員を抽出委員として指名した。</p>	